

## 2019 年度秋季入学学生募集要項（博士後期課程）

試験区分コード

3194

### 1 募集人員

専攻	募集人員
コンピュータ・情報システム学専攻	若干名

### 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2019 年 9 月 30 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2019 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2019 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2019 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者
- (5) 学校教育法施行規則第 156 条第 6 号の規定により文部科学大臣の指定した者  
（下記のアからエのいずれかを満たした後、日本国内又は外国の大学若しくは研究所等において 2 年以上研究に従事した者及び 2019 年 9 月 30 日までに 2 年以上研究に従事する見込みの者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者  
ア 大学を卒業した者  
イ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者  
ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者  
エ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者）
- (6) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2019 年 9 月 30 日において 24 歳に達する者

注1) コンピュータ理工学以外の分野からの出願者（以下「他分野出身者」という。）については、「出願資格の事前審査を要する場合」に該当するので、「9 出願資格の事前審査を要する場合」をよく読んで提出期限までに事前審査書類を提出すること。

注2) 官公庁及び企業等に在職のまま、出願・入学することができる。

注3) 全ての出願者は、出願の前に、入学後の研究計画等について、指導を受けようとする教員に了承を得ること。

注4) (5)又は(6)により出願を希望する場合には、「本学大学院が認めた者」に該当するかどうか事前に審査する必要があるので、「9 出願資格の事前審査を要する場合」をよく読んで提出期限までに事前審査書類を提出すること。

### 3 出願手続

#### (1) 出願方法

出願方法は、郵送又は直接持参とする。

郵送の場合は、出願書類を定型外封筒（角形 2 号 240 mm×332 mm）に入れ、封筒左端に『大学院入学願書在中』と朱記し、封筒下部に出願者の氏名及び住所（本学在学学生はさらに学籍番号）を記入した上で、下記の出願書類送付先まで『簡易書留速達郵便』又は EMS（海外からの場合）で送付すること。

直接持参の場合でも、出願書類を封筒に入れ、封筒下部に上記事項を記入して提出すること。

#### (2) 出願書類送付先（問い合わせ先）

〒 9 6 5 - 8 5 8 0      会津大学 学生課学生募集係 TEL : ( 0 2 4 2 ) 3 7 - 2 7 2 3   /   FAX : ( 0 2 4 2 ) 3 7 - 2 5 2 6 E-mail : admission@u-aizu.ac.jp
--

#### (3) 出願締切日

出願期間は、2019年6月3日(月)から6月10日(月)午後5時まで。

なお、同じ日程で実施される 2020 年度春季入学第 1 回試験(3201)に同時に出願することはできない。

#### (4) 出願書類

日本語または英語で明瞭に記入すること。ただし、6 及び 7 は英語で記述すること。

出願書類		摘要
1	入学願書	本学所定の用紙(D1)に所要事項を記入すること。
2	住所票	本学所定の用紙(D2)に所要事項を記入すること。
	写真票 受験票	本学所定の用紙(D2)に、所要事項を記入の上、裏面に氏名を書いた写真(正面上半身無帽、背景なし、縦4cm×横3cm、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。)をそれぞれ所定の箇所に貼って提出すること。
3	修士課程 修了(見込) 証明書	出身大学院の長等が作成し、厳封したもの。(英文で作成。 <b>本学大学院修了生及び在学学生は不要。</b> ) 出願資格(5)及び(6)の者で、提出できない場合は、出身大学が作成した卒業証明書をもって代えることができる。
4	成績証明書 (学部)	出身大学の長等が作成し、厳封したもの。(英文で作成。 <b>本学卒業・修了生及び在学学生は不要。</b> )
5	成績証明書 (大学院)	出身大学院の長等が作成し、厳封したもの。(英文で作成。 <b>本学大学院修了生及び在学学生は不要。</b> ) 出願資格(5)及び(6)の者で、提出できない場合は、「4 成績証明書(学部)」を提出することによって省略することができる。
6	研究概要	これまでの研究概要を A4 版用紙 3 枚程度に英語で記載のこと。 研究に関する発表論文があれば写しを添付のこと。博士前期課程又は修士課程修了見込み者の場合は、現在の研究内容の概要で可。

7	研究計画書	本学所定の用紙(D3)を使用し、入学後に希望する研究内容等について英語で記載のこと。
8	推薦書	本学所定の用紙(D4)を使用し、出願者の業績等を客観的に証明することができる者(出身大学院の指導教員や所属長等)が作成し、封印をしたもの(英文で作成)。
9	入学検定料	<p>30,000円</p> <p>日本円で以下の口座に送金し、送金を証明する書類を、入学願書(D1)裏面の指定箇所に添付すること。</p> <p>海外から送金する場合、<u>出願者本人を振込人名義として</u>、指定口座への入金額が30,000円になるように送金すること。</p> <p>なお、送金額から送金手数料が差し引かれることにより入学検定料が不足した場合は、出願を受理できないことから、送金手数料を全て出願者が負担する旨を必ず金融機関に伝えて送金手続きを行うこと。</p> <p>また、送金手続きを行う銀行が本学の指定する口座に直接振り込めない場合、仲介する金融機関の手数料も必要となるため、注意すること。</p> <p><b>本学大学院博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については、入学検定料は不要。</b></p> <p>銀行名：東邦銀行 会津支店  口座番号：(普) 2268703  口座名義：コウリツダイガクハウジン アイヅダイガク  公立大学法人 会津大学</p>
10	受験票返信用封筒	<p>定型封筒(長形3号 120mm×235mm)を出願者が用意し、受験票返信先の住所、氏名、郵便番号を明記し、252円切手(特定記録郵便)を貼付すること(本学在學生は切手不要)。</p> <p>なお、海外居住者については、受験票は送付せず、E-mailで受験番号等を知らせるので、返信用封筒は不要。</p>
11	出願承認書	<p>1. 官公庁及び企業等に在籍のまま出願・入学を希望する者は、当該所属長が作成した出願承認書を提出すること。様式任意。</p> <p>2. 出願時に他大学院(博士後期課程)に在学中の者は、当該大学院の受験許可書を提出すること。様式任意。</p>
12	経費支弁書 ※外国人留学生のみ	<p>経費支弁者が本学所定の用紙(D5)に記入する。あわせて当該経費支弁者の資産(収入)を証明できる書類を提出すること。様式任意。例として、以下のものがあげられる。なお、金額に関しては定めていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金融機関が発行した経費支弁者の氏名、残高、日付が記載された預金残高証明書(英文)。または、雇用先が発行した経費支弁者の雇用証明および年収証明(英文)。</li> </ul> <p>注：出願時に奨学金を申請中の場合も上記の書類の提出が必要である。</p> <p>出願時に奨学金の支給が決定している場合は、その旨を記載した文書を提出すること。</p>
13	英語試験の成績証明書	<p>TOEFL、TOEIC、IELTS、GEPT、CET等の成績証明書。</p> <p>なお、英語を母語とする者及び英語による大学学部の教育を受けた者は提出不要だが、後者の場合、受験者は、学部教育での使用言語について学位を授与した大学が証明する文書を提出すること。</p>

14	そ の 他	<p>1. GREを受験している場合は、そのスコア又は取得級の公式証明書（写し可）。</p> <p>2. 海外居住者で、面接試験のために来日することが困難な場合は、Skype等で口頭試問を行うことができる。Skype等による試験を希望する場合は、その理由と、下記の期間のうち直接本人と通信可能な時間帯（複数）及び電話番号、Skype等のアカウントを記載した書類を提出すること。</p> <p>2019年7月8日(月) ～ 2019年7月10日(水)</p>
----	-------	--

#### 4 注意事項

- (1) 不備のある出願書類、出願締切日時を過ぎて到着した出願書類は受付けない。
- (2) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても当該書類及び入学検定料は返還しない。
- (3) 出願後の出願書類の記載の変更は認めない。
- (4) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、入学許可後であっても入学を取り消すことがある。
- (5) **出願資格の(1)から(4)において、その「見込み」で出願したものが、その要件を充足しないこととなった場合は入学許可を取り消す（入学時に修了証明書等関係書類を提出）。**
- (6) 上記(4)、(5)に該当する場合にも、関係書類及び入学料等の納付金は返還しない。

#### 5 試験

##### (1) 選抜方法

入学者の選抜は、面接試験、出願書類等を総合して行う。海外居住者で、面接試験のために来日することが困難な場合は、Skype等で口頭試問を行うことができる。

面接試験の内容は、英語能力、コンピュータ理工学に関する専門知識、これまでの研究概要（修士論文等）及びこれからの研究計画とする。面接の時間は、1人30分程度とする。研究概要等の発表方法については、指導教員の指示を受けること。面接時に資料を用意して、面接員に配付することも可能。また、発表用の各種機器（OHP、PC等）を使用することも可能。

注）出願資格の(5)又は(6)に該当する者及び他分野出身者の面接は、1人45分程度とする。

##### (2) 試験実施日時・場所等

2019年7月13日（土）に本学研究棟で行う。出願者には、受験票送付の際に個別の集合時間を通知する。

#### 6 合格発表

##### (1) 合格者発表方法

本学研究棟前掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者本人あてに文書で通知する。電話、電子メールその他による合否の問い合わせには一切応じない。

なお、参考として、本学 Web ページに合格者の受験番号を掲載する。

URL: <http://www.u-aizu.ac.jp/admissions/graduate/result>

##### (2) 合格者発表期日

2019年7月19日（金） 午前11時頃

## 7 入学手続

### (1) 入学手続方法

- ア 入学手続に必要な書類等については、合格発表後に郵送する。本学在学学生は学生課学生募集係で配付する。
- イ 提出書類は原則として直接持参（代理人も可）すること。ただし、海外居住者については、日本に在住する者を代理人として持参するか、EMSにより送付すること。
- ウ 必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できないので、書類提出の際には十分確認すること。
- エ 一度受付をした入学手続書類は、いかなる理由があっても返還しない。
- オ 一度納付された入学料は、原則として返還しない。
- カ 所定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

### (2) 入学手続期日

2019年8月23日(金)

### (3) 入学手続先

会津大学学生部学生課

### (4) 初年度納付金

区 分	金 額	納入時期
入 学 料	282,000 円	入学手続時。 ただし、本学大学院博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については、 <b>入学料は不要</b> である。
授 業 料	520,800 円	10月末日及び4月末日を納期限として分納（各260,400円）する。
学生教育研究災害障害保険料	(3年分) 2,600 円	入学手続時
インバウンド付帯学総 (外国人留学生のみ)	(3年分) 4,680 円	入学手続時

## 8 その他

### (1) 奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構の大学院奨学金等があり、詳細については入学後、説明会を行う。

### (2) R A制度

博士後期課程学生が、教員の行う研究に対する研究補助及び大学外の機関等との連絡業務の補助を行うR A（リサーチ・アシスタント）制度がある。

2019年度においては、時給1,200円で一人当たり年間360時間を予算化している（一人当たり支給見込み額432,000円）。また、特別優秀R A（10名枠）に選考された場合は、一人当たり年間240時間が上乗せされる（支給見込み額288,000円。これより合計支給見込み額は720,000円）。

(3) 日本への入国、在留資格等手続（外国人留学生）

本学大学院に入学するために必要な入国及び在留資格等手続については、入学時まで完了することが必要である。入国等の手続が完了せず、実際に入学ができなかった場合の責任は、すべて出願者本人に帰するものとし、提出書類及び納付金等の返還は行わない。

留学ビザの取得に入学許可書を必要とする場合があるが、本学の入学許可書は、入学料が納付され入学手続が完了した後に交付するので注意すること。留学ビザの取得については、あらかじめ大使館等に確認すること。

(4) 下宿・アパート

学生は自分で下宿・アパートを探す必要がある。なお、下宿・アパートについての情報は、学生課学生支援係で提供する。

TEL : 0242-37-2515

E-mail : [cl-health-welfare@u-aizu.ac.jp](mailto:cl-health-welfare@u-aizu.ac.jp)

## 9 出願資格の事前審査を要する場合

出願資格の(5)、(6)による出願を希望する者及び他分野出身者については、出願に先立ち事前審査を行う。なお、実際の出願の際には、入学願書原本とともに、事前審査提出書類以外の出願書類を提出すること。

事前審査書類を提出する場合は、任意の封筒を使用し、表に『事前審査書類』と朱書きし、「3出願手続」の(2)出願書類送付先へ直接持参するか、『簡易書留速達郵便』又はEMS（海外からの場合）で郵送すること。

試験区分コード	試験区分	事前審査書類の提出期限	審査結果の通知
3194	2019年度秋季入学(第2回試験)	2019年5月7日(火) (午後5時必着)	2019年5月31日(金) まで

提出書類等	摘 要
入学願書の写し	「3出願手続の(4)出願書類を参照のこと。」
修士課程修了(見込)証明書	
成績証明書(学部・大学院)	
推薦書	
研究概要	
研究計画書	

## ■大学院アドミッションポリシー

会津大学は日本で最初のコンピュータ理工学専門の大学です。コンピュータ理工学は、応用性が広く、将来性が高く、知的生産技術の中核となる最先端の学問です。

会津大学は、「地域から世界へ」と「to Advance Knowledge for Humanity」（人類の平和と繁栄のために発明・発見を行うこと）を建学の理念とし、開学以来全国でも類を見ないほど、研究業績の優れた多数の外国人教員をそろえ、国際社会をリードする研究開発・教育を行ってきました。

会津大学大学院は、国際的に貢献できる先駆的な学術教育研究の場として、1997年（平成9年）4月に設置されました。本学大学院は国内の産業界からの提言も取り入れた多様な授業を行う優れた教育研究環境を提供することにより、創造性のある人材育成を目指しています。グローバル環境における問題解決能力を養うため、授業は基本的に英語で行われています。

会津大学大学院研究科が求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

大学院の求める学生像

### 【博士前期課程】

博士前期課程では国内外問わず、以下の資質を有する学生を求めます。

- 本学、他大学、高等専門学校専攻科等出身で、コンピュータ理工学とは異なる専門分野を修得した人も含め、コンピュータ理工学の基礎知識と技術を持つ人。
- コンピュータ理工学の先端知識と技術を習得し、あるいはさらにプロジェクト開発・マネジメントを学び、研究者やエンジニア、チームリーダーとして企業で活躍したい人。

### 【博士後期課程】

博士後期課程では国内外問わず、以下の資質を有する学生を求めます。

- 先端的コンピュータ理工学の研究を行うために十分な能力と意欲がある人。特に、学界において科学者・教育者として、または産業界において、研究者、あるいは新しいプロジェクトの立案・推進役として活躍できると期待される人。
- 旺盛な好奇心、新しいことに挑戦する精神を兼ね備え、人類のための新しい知識と社会に役立つ新しいシステムの研究と開発への強い意欲がある人。

入学者選抜の基本方針

会津大学大学院では、先端的コンピュータ理工学を学ぶために必須となるコンピュータ関連基礎知識や技術、英語能力、意欲などを確認するため、研究計画を含む出願書類の審査を行うとともに、英語による口頭試験を課すこととしています。なお、試験区分によっては、出願書類の審査のみを行う場合があります。